

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
14	伝統文化等継承事業補助金	生活文化スポーツ部文化振興課

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	西東京市における伝統芸能、民俗芸能及び文化財を継承する事業に補助金を交付することで、市民の郷土に対する認識と愛着の向上、担い手となる後継者の育成及び地域の連携を図ることを目的とする。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業の概要	過去の制度改正/見直しの経過	
	【対象事業】 ・西東京市の歴史の中で培ってきた事業で、継承を行うことが必要と認められる事業 ・過去に西東京市で実施されていた事業で、復活・発掘を行うことが必要と認められる事業 ・その他市長が認める事業  【補助内容】 補助金の額は、予算の範囲内で補助対象事業に要する補助対象経費の額とし、10万円を上限。	【過去の制度改正】 ・平成27年度: どんど焼き実行委員会補助金廃止 ・平成28年度: 伝統文化等継承事業補助金新設  【見直しの経過】 「どんど焼き実行委員会補助金」について、平成26年度事務事業評価において、特定地域のどんど焼きのみを補助対象とするもので、他の伝統行事を対象としていないことなどの理由から、施策本来の目的である伝統行事の継承について調査・検証を行い、「伝統文化等継承事業補助金」として再構築している。	
事業開始時期	平成28年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)			-	400	500
財源内訳	国庫支出金・都支出金	千円	-			
	地方債		-			
	その他 ( )		-			
	一般財源		-	400	500	500
所要人員(B)	人	-	0.15	0.15	0.15	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	-	1,119	1,149	1,188	
臨時職員賃金等(C')	千円	-	0	0	0	
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	-	1,519	1,649	1,688	
単位当たりコスト(E)=(D)/ (補助金交付事業数)	千円	-	380	412	-	

評価指標	指標名		単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	補助金交付事業数	実績値	事業数	—	4	4	
	実績値						
《指標とした数値変化に対する要因分析など》 補助交付事業数に変化はない。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特に無し	
	他団体のサービス水準との比較 (平均値との比較、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	平成27年度に実施した調査では、26市中16市において、補助金交付の目的が類似する補助金制度を設けていた。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

**【一次評価】**

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	地域の伝統文化を継承するため、継続的に実施することが望ましい。
事業の必要性	普通	郷土への愛着の向上や後継者育成のため必要な事業と考える。
実施主体の妥当性	適正	伝統文化の継承に向けて、市が支援することは妥当と考える。
事業(補助)の対象	適正	伝統文化の継承に取り組んでいる団体を対象としており、適正と考える。
事業(補助)の内容	適正	事業費の一部を補助するものであり、適切と考える。
受益者負担	適正	伝統文化の継承を目的とした補助であり、受益者負担を求めるものではない。
事業コスト	普通	事業規模相応の標準的なコストであると考え。
業務負担	普通	規模に見合った業務量である。
一次評価	今後の実施に向けた方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	これまでの「どんど焼き」に加え「田無囃子」も補助対象事業としたほか、新たな問い合わせも受けており、補助金制度の再構築により、事業の効果が広がりつつあると考える。引き続き、地域における伝統文化について、調査・検証を行う必要がある。	

**【二次評価】**

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	地域の伝統文化を継承するため、継続的に実施することが望ましい。
事業の必要性	普通	郷土への愛着の向上や後継者育成のため必要な事業と考える。
実施主体の妥当性	適正	伝統文化の継承に向けて、市が支援することは妥当と考える。
事業(補助)の対象	適正	伝統文化の継承に取り組んでいる団体を対象としており、適正と考える。
事業(補助)の内容	適正	事業費の一部を補助するものであり、適切と考える。
受益者負担	課題有	各団体において、参加費の徴収等、自主財源の確保に向けた検討も必要である。
事業コスト	普通	引き続き、適正な補助金支出に努める必要がある。
業務負担	普通	再構築により、業務負担の軽減が図られている。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	本制度は、既存の伝統文化・伝統行事を継承し次世代へ繋げていくために、伝統文化等の継承事業の実施に取り組む団体に対して、その事業費の一部を補助するものである。補助事業の実施により伝統文化・伝統行事への関心を深めるとともに、後継者を育成し、将来的には市の補助金に頼らずとも自主的な事業実施が可能となるよう、支援のあり方を検討する必要があると考える。	

**【外部評価】**

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

**【行革本部評価】**

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

**【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】**

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--